

藤中学校とパレスチナで オンライン交流会

藤中生徒たちの希望がかない、2回目の交流会が実現しました。当日は、藤中学校とパレスチナのキッズセンター、国境なきマジシャン・ヒロフクダさんの3か所をオンラインでつなぎ、マジック鑑賞やお互いのクイズ、藤中美術部員による似顔絵の作成などで楽しいひとときを過ごしました。モニターに向かって積極的に声をかける藤中生徒たちの姿に感心させられました。



大舞台に挑む先輩へ、 子どもたちから力強いエール

7月21日、佐藤真太郎さとうしんたろうさんが母校である藤小学校を訪れました。佐藤さんは、自身がオリンピック（ボブスレー/ソチオリンピック）であるだけでなく、現在は、東京オリンピック陸上男子100mおよび400mリレーに出場した、多田修平ただしゅうへい選手のコーチを務めています。当日、佐藤コーチと多田選手への応援メッセージを用意していた子どもたち。偉大な先輩の登場にキラキラと目を輝かせ、精一杯のエールを贈りました。



JAいるま野より、いるま野産コシヒカリ 1000kgをいただきました

7月29日、「JA共済の地域貢献活動」の一環としてJAいるま野管内で生産された「令和2年度産コシヒカリ」1000kgを市に寄贈していただきました。このお米は、市内で子ども食堂や「つるがしま子ども応援サイト」を運営するNPO法人カローレを通じて、食料支援に活用する予定です。同サイトでは、利用登録を行った家庭に対して、個人や企業から子ども支援のためにいただいた食材や物品などをご案内しています。



詳細はこちら



EVパワーステーション稼働訓練

8月5日、東市民センターにて、杉下地域支え合い協議会と東市民センターによるEVパワーステーション稼働訓練を実施しました。EVパワーステーションはEV（電気自動車）に蓄えた電力を建物内で使うことができる設備です。9月1日は防災の日です。ご家庭でも、ハザードマップの確認や防災用品の見直しなどを行い、万が一の災害に備えましょう。





鶴ヶ島市異業種交流会スクラム21より、市制施行30周年記念缶バッジをいただきました

8月5日、鶴ヶ島市異業種交流会スクラム21で制作した缶バッジを寄贈していただきました。この缶バッジは市制施行30周年を祝って制作されたもので、市内の逸品会店舗で販売しています。ふるさと応援大使「鶴」の神田雄一郎さんがデザインした「鶴ちゃん」、市内在住のイラストレーター、フルタハナコさんによる「サフランず」、そして「つるゴン」の3種類があります。



東京2020パラリンピック出場 山崎晃裕選手応援特設ブース

8月2日から、市役所1階ロビーにて、鶴ヶ島市出身でやり投げF46クラスに出場する山崎晃裕選手を応援する特設ブースを設置しました。山崎選手のプロフィールや競技にかける思いなどのパネル展示のほか、応援メッセージの受付も行いました。「応援しています」「とおくへなげてください」「地元鶴ヶ島から応援しています！」など、たくさんのメッセージが寄せられました。



たくさんの思いが詰まったトーチ

聖火リレーで市内を駆け抜けた、市内在住ランナーの後口洋史さんが、当日実際に使用したトーチを持って来庁されました。大切な思い出の品であるにもかかわらず、職員にも気さくに貸してくださった後口さん。コロナ禍で延期となり、1年越しに実施された聖火リレーやオリンピックについて、少しでも多くの人と喜びや感動を共有しようという後口さんの優しさに触れたひとときでした。

今月号表紙の題字を書いてくれたのは、この方です！

第29回国際高校生選抜書展にて文部科学大臣賞を受賞した中城琳さん（広報つるがしま5月号裏表紙「キラリ☆つるびと」掲載）が、今月号表紙の題字を書いてくれました。「節目という記念に私が協力できるということに、大変うれしく思います」と快く引き受けてくださった中城さん。おかげさまで、記念号にふさわしい、素晴らしい表紙となりました。ご協力、ありがとうございました！

